

患者様・ご家族様への注意とお願い

入院中に転ばないために

トイレに注意

- 夜間にトイレに行くときは足元に十分注意しましょう。
- 気分が悪くなったら、ナースコールで呼んでください。



お風呂場での転倒に注意

- お風呂場ですべて転ぶことがあります。手すりを取り付けていますので、つかまって移動してください。
- 何か心配なことなどがありましたら、ナースコールで呼んでください。



水濡れに注意

- 床が濡れているとすべりやすく、転んでしまいます。トイレや洗面所などの水回りは特に気を付けましょう。
- 水やお茶などをこぼしたり、床が濡れていることに気づいたら職員に教えてください。



ナースコールで呼んでください

- 忙しそうにしているから…
これくらいは自分でできるから…
今まで自分でしていたから…
と思っても、入院でからだを動かさなかった、治療で体力が落ちたなど、
案外と力がなくなっているのです。
遠慮せずにナースコールで呼んでください。



薬を飲んだ後は要注意

- 安定剤、睡眠薬、抗アレルギー薬は頭がボーっとすることがあります。
- 薬を飲んだ後、トイレに行こうとして、フラフラして倒れることもあります。十分に注意をしましょう。



点滴中は要注意

- 点滴スタンドの動きが悪い場合は、転びそうになることもあるので、職員に教えてください。
- 点滴スタンドを使用しているもバランスを崩すと転んでしまいますので、あわてずにゆっくりと操作しましょう。



ベッドの高さはできるだけ低く、柵を忘れずに

- ベッドの高さは、腰を下ろしたときに足底が床に着くぐらいにしましょう。自分でできない場合はお知らせください。
- ベッド周りも、歩行や上がり下がりの邪魔になるものは片付けましょう。
- ベッド柵はベッドからの転倒予防になりますので、ベッド柵を忘れずに使用しましょう。

